

（２０２６年度）第７８回 函館地区バドミントン選手権大会
兼 会長杯争奪バドミントン大会（大会要項）

- 1 主 催 函館地区バドミントン協会
- 2 後 援 高体連函館支部バドミントン専門部
- 3 期 日 2026年9月20日（日） [高校・一般・年代別 個人戦]
2026年9月21日（月） [高校・一般・年代別 個人戦]
2026年9月22日（火） [高校 団体戦]
- 4 会 場 函館サーモン・まるなまアリーナ
(函館市湯川町1丁目32番3号 TEL: 57-3141)
- 5 競技種目 (1) 高校 男子・女子 団体戦（1, 2年）
(2) 高校 男子・女子 個人戦（1, 2年）
シングルス・ダブルス（2部制A・Bゾーン）
(3) 一般（高校3年生を含む）・年代別 男子・女子 個人戦
一般 男子・女子 シングルス・ダブルス・混合ダブルス
セミベテラン 男子・女子 シングルス・ダブルス
ベテラン 男子・女子 シングルス・混合ダブルス
- 6 競技日程 9月20日（日）午前 9:00 競技開始 高校男女複、一般・年代別複・混合
9月21日（月）午前 9:00 競技開始 高校男女単、一般・年代別単
9月22日（火）午前10:00 競技開始 高校男女団体
開場 9月20日、21日 8:00
9月22日 9:00
- 7 競技規則 2026年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
ただしスコアリングシステムは、「代替スコアリングシステム」の「15点×3ゲーム制」で実施する。
- 8 競技方法 (1) 高校団体戦（1, 2年）
① 2複3単による学校対抗とし、参加校数によりトーナメント形式もしくはリーグ戦とする。方式は組み合わせ会議で決定しHPで発表する。試合順序は複1、複2、単1、単2、単3の5マッチ制とする。なお、単1出場者以外は、複と単を兼ねて出場することができる。
② ゲームの進行によっては各マッチを同時に行うこともある。また、同時に行われているマッチの片方の試合結果で、チームの勝敗が決定した場合は終了していない試合を打ち切ることとする。
(2) 個人戦
① 各種目とも出場数が「2」又は「4以上」の場合はトーナメント戦とする。
② 出場数が「3」の場合は、リーグ戦とする。
③ 高校の部、一般・年代別の部とも各種目三位決定戦を行う。
また、高校の部は順位決定戦を行う。
④ 該当種目内の出場申込数が「1」のみで、試合の成立が見込めない場合は、当該選手に確認のうえ、以下「12 参加制限（3）」の各項目に準じる。
- 9 使用器具 2026年度（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加資格 (1) 渡島・檜山・函館地区在住の高校生及び一般社会人（大学生・高専生を含む）で、本年度当協会への加盟登録完了の者。
(2) セミベテランの部は、大会前日において満35歳以上の者とする。
(3) ベテランの部は、大会前日において満50歳以上の者とする。
(4) その他、競技委員会により参加を認められた者。

- 11 チーム編成 (1) 団体戦は監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以内の、計10名以内で編成する。ただし、マネージャーが生徒の場合は選手を兼ねることができる。(監督は当該校の教職員であること。)
- (2) チーム登録選手の変更については、当日朝の監督会議まで認める。
- 12 参加制限 (1) 高校の部個人戦は競技力に応じた試合機会を確保し、参加選手の競技力向上を目的として2部制(Aゾーン・Bゾーン)とし、1校当たりの参加数は無制限とする。
- (2) 高校の部の2部制のエントリーについては以下の通りとする。
- ①Aゾーン：新人戦個人戦での地区大会上位進出及び全道大会出場を目指す者。
- ②Bゾーン：地区大会上位進出を目標とする者をはじめ、競技力向上を目指す者。
- ③AゾーンとBゾーンとの重複出場は認めない。
- ④学校事情によりやむを得ない場合、単Aゾーンの選手と単Bゾーンの選手がダブルスのペアを組んで出場することができる。
- ⑤A・Bの区分は、本大会の趣旨を踏まえ、顧問(監督)の裁量で行う。提出された区分については、競技委員会及び高体連専門部で審査する。
- (3) 一般・年代別各種目については以下の通りとする。
- ①年齢区分の異なる者同士がパートナーを組んでダブルス種目に出場する場合は年少者の種目に出場する。
- ②年長者が年少者の種目に出場希望することは可とする。年少者が年長者の種目に出場希望することは不可とする。
- ③一人2種目(単1・複1)までの出場を認める。
- ④混合複の種目に出場を希望する者は、上記③に示す2種目(単1・複1)までの出場のほかに、混合複を含め、3種目までの出場を認める。
- ⑤ベテラン複の種目については、50歳以上の者同士で、男・女の区分なくペアを組んで出場することができる。
- (4) 組合せ会議後の参加選手の変更については、監督会議の場で協議する。変更が認められた場合でも、次の①から④のいずれかとなる。
- ①出場を取り消しにする。
- ②一般・年代別の部では、希望により、他の種目(但し、年少者の種目)に編入することも可とする。この場合、組合せ会議時に競技委員会で検討する。
- ③トーナメント戦の場合は次回戦への勝ち上がりはできないものとする。
- ④リーグ戦の場合はオープン参加とする。(従って、同一リーグ内の残りのチームの対戦成績のみで順位を決定する。)

- 13 参加料
- | | | | |
|-----|--------------------|---------|--------------|
| 団体戦 | 1チーム | 12,000円 | |
| 個人戦 | 高校の部 | | 一人1種目 1,500円 |
| | 一般(高校3年生を含む)・年代別の部 | | 一人1種目 1,800円 |

- 14 申込方法 (1) 「様式3：参加申込エクセル一覧・個票」をメールで送付する。
ファイル名を「会長杯参加申込エクセル一覧・個票(学校名・チーム名)」とし、下記アドレスに送付する。
- (2) 競技種目別に「男子は黒」・「女子は赤」で記入すること。

申込・問合せ先 〒041-0844 函館市川原町5番13号
北海道函館工業高等学校内 古一 健太(宛)
〔TEL〕0138-51-2271(職場)
〔MAIL〕726932@hokkaido-c.ed.jp
(すべて半角)

申込締切日 2026年9月9日(水)

- 15 組合せ 函館地区バドミントン協会競技委員会、高体連バドミントン専門部において行う。
- | | | | | |
|----|---------------|--------|-------|--------|
| 高校 | 2026年9月12日(土) | 函館工業高校 | 13:30 | 4階小会議室 |
| 一般 | 2026年9月12日(土) | 函館工業高校 | 9:30 | 4階小会議室 |

16 その他

- (1) 参加料関連について
 - ①組合せ会議後から大会当日(含む)の間に棄権が生じた場合の参加料については返金しない。
 - ②大会当日の選手変更(オープン参加)の場合の参加料については返金しない。
 - ③高校の部で自校の生徒が他校の生徒とダブルスのペアを組んで出場する場合は、所属する学校別に自校の生徒分のみの「人数(内数)＋参加料」を別紙「様式1：参加申込一覧」の「表紙ページ」に記入すること。
- (2) 審判について
 - ①タイムテーブルの1段目については、学校指名制とする。
 - ②1段目以降の試合は、敗者(学校・クラブ)で主審・得点板係を行うこと。
 - ③線審は対戦する選手の学校・クラブから1名ずつ相互に選出すること。
 - ④線審・得点板係において人数不足がある場合は、該当する試合の前に必ず本部席に連絡すること。
- (3) その他
 - ①服装は品位を保つため、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
 - ②高校の部に出場する選手は、競技中の服装は、大会運営規程第23条によるものを着用し、上衣の背面には必ず高等学校名を明記すること。(ゼッケン可、縦20cm×横30cm)なお、上衣・下衣とも表記内容については同規定第24条に従うこと。
 - ③一般・年齢別の種目に出場する者は、背面に「所属チーム」を表示すること。(文字列各行の大きさは、高さ6cm～10cm、横30cm以内)
 - ④団体戦で、選手が足りない場合、オープンでの参加を可能とする。4名の場合第1シングルス、3名の場合第2ダブルスを欠いた状態で試合を行う。
 - ⑤大会期間中、各日の競技開始前に代表者会議を開くので、高校及び一般の選手の所属クラブの代表者1名は参集すること。
 - ⑥公開練習の割り当てについては、別途知らせる。
 - ⑦ゴミは各自で持ち帰ること。
 - ⑧2階席の走路区域での飲食はしないこと。

17 前回優勝者（一般及び年代別種目のみ掲載）
〔令和7年度：優勝者〕（令和7年9月15日、23日）

MD	福士 和真	Route278
	館山 怜穂	Route278
VD	増本 照夫	コモンズプレーヤーズ
	竹田 光文	
MS	福士 和真	Route278
SVMS	山家 佑太	NBT
VMS	竹田 光文	コモンズプレーヤーズ

WD	辻村 絢	Route278
	播磨 紗貴	有斗
WS	森川 亜麻音	函館大妻

XD	福士 和真	Route278
	小柳 天乃	